

# 第5回日野合気道競技大会 種目詳細

日野大会実行委員長  
嶋田典弘

第5回日野合気道競技大会における各種目について、下記の通り実施いたします。  
参加希望者は必ずご理解の上エントリーいただき、円滑な運営へのご協力をお願いいたします。

## 1. 各競技詳細

### ①演武競技

\*区分 小学生の部（原則3年生以上。男女合同）、中学生の部（男女合同）、高校生の部（男女合同）、一般の部（男女合同）

注：・同じ区分でペアが組めない場合は上の区分に合わせてのエントリーとする。  
（例：小学生と中学生でペアを組んだ場合、中学生区分でのエントリーとなる。）  
・学連加盟大学生、学連加盟大学OB,OGは出場不可とする。  
ただし、一般の部に大学一年生の参加は認める。（各大学1組まで）  
・「高校生の部」は、エントリー数が少ない場合、一般の部の中に入る。

\*競技内容 無段の部（徒手17本の形）、有段の部（古流第三の形（座り立ち 計16本））

### \*種目備考

- ・一組ずつ審査方式で点数をつけて行う。
- ・17本の形に関しては、途中の受け取り交代は自由選択とする。ただし、17本の場合は10本目まで、10本の場合は5本目まででの1回の交代に限る。
- ・エントリーが各区分で10組を超えた場合  
無段の部・・・予選は17本の形の10本目まで。決勝は17本全て行う。  
有段の部・・・予選は第三の形の半座半立ちまで、決勝は立ち技まで16本を行う。
- ・小学生低学年を出さざるを得ない事情のある場合、小学生低学年も出場可とする。

### ②短刀乱取り競技

#### <<短刀乱取A部門（初級の部）>>

\*競技説明 短刀乱取の入り口として競技化したもの。この競技は技を掛けることを禁じることで勢いのついた受身をとる必要がない為、安全を担保しつつ初級クラスの競技会参加をしやすくしたもの。

\*区分 小学生中学年の部（小学3・4年生）、小学生高学年の部（小学5・6年生）、中学生の部  
高校生の部、一般（18歳以上）の部、シニア（55歳以上）の部、学連OGの部

注：・全て男女別（学連OGの部以外）。

ただし小学生に関しては、その区分で男女各8名に満たない場合は男女合併とする。

・「学連OGの部」は、特に年齢区分を設けませんが、「卒業後しばらく大会に出場していなかった女性」のみエントリー可能とする。

- 各区分でトータルの人数が 32 名を超えた場合、エントリーシートに記載された優先順位の上から 4 名に限定する。(運営の都合上、優先順位 5 位以降の選手に関しては出場できない可能性があります。ご了承ください)
- 小学生低学年、学連加盟大学生、学連加盟大学 OB は出場不可とする。  
(ただし、シニアの部では学連 OB も参加できる。)
- A 部門・B 部門両方のエントリーは不可とする。

#### \*競技ルール

- 時間 前後半 各 40 秒
- 試合場の大きさ 18 畳で行う。
- 得点は「有効」1 点、「突有」1 点、「注意」1 点として、総得点の大きい方を勝ちとする。  
同点の場合には左記の順番で得点を判断する。

#### 徒手側

- 短刀突きに対し、さばいて当身技(5本)で相手に触れることができれば有効。  
(後ろ当ては、背後に回って両肩に手が触れたら有効。)
- 短刀を突く前に当身に入っても良い。
- キャッチングについてはポイントとはならず、その時点で「待て」をかけて両者を離す。  
キャッチする以前にも相手に触れた時点で即座に「待て」をかける。

#### 短刀側

- 短刀の「突有」は、正しい間合いから踏み込み、肘を伸ばした状態の残身を維持したものとす。  
突いた直後に腕を引き戻したものは無効(不十分)とする。
- 「突有」に至らないが、短刀が触れている場合には「待て」をかける。

\*JAA 短刀乱取競技ルールにおいて「指導」の対象となるもの(体捌き指導、場外指導等)に関しては、「指導」とせず「口頭注意」とし、それでも改めない場合に「注意」を与える。

#### 注意となる場合

下記の注意を受けた場合、対戦相手に 1 ポイントが加算される。

- 衝撃(打撃)を与えるような当身技をした場合。
- 正しくない突きを繰り返した場合。
- 逃げる行為をした場合。
- 審判および対戦相手に対し敬意に欠ける態度が見られた場合。

### <<短刀乱取 B 部門>>

\*区分 中学生(2・3年生) 男子の部 女子の部、高校生 男子の部 女子の部  
シニア(55歳以上) 男子の部

注: • 各区分とも、エントリーは指導者が推薦する者 2 名までとする。

- 小学生低学年、学連加盟大学生、学連加盟大学 OB,OG は出場不可とする。  
ただし、シニアの部では、学連 OB も参加できる。

\*競技ルール 「日本合気道協会短刀乱取競技規定」に従って行う。

\*時間 前後半 各 1 分

### ③徒手乱取競技

\*区分 一般（18歳以上）男子の部、女子の部、選手権男子の部、女子の部

\*競技ルール 短刀に関する部分を除いて、「日本合気道協会合気道乱取競技審判規程」（以下「短刀乱取ルール」）に従って行うが、以下の点に留意する。

- 一本先取制とする。優勢勝ちの判定は「短刀乱取ルール」に従う。「技有」2つで「一本」にはしない。
- 互いに顔面に触れられる距離・位置での攻防が3秒続いた場合、主審は「待て」をかける。
- 故意と認められる場合にのみ「場外指導」を与える。
- 競技趣旨を逸脱せず、危険でなければ、技の効果を積極的に認める。選手権の部では正面当ての補助手を太腿まで認める。
- 技はより効果の大きい技のみをポイントとする（例：正面当てで「有効」相当に大きく崩れた選手が「待て」がかかる前に脇固めで相手選手を「一本」相当に固めた場合には、「一本」のみをポイントとする）。
- 技の効果が同じであれば先の技のみポイントとする。
- 主審は必要に応じて選手に口頭注意を行い、或いは「指導」・「注意」を与えることができる。

\*競技時間 2分 （「一本」の時点で試合終了）

## 2. その他諸注意

- \*各種目、整列時にコートに来ていない選手については、1分間待ち、それでも来なかった場合は棄権扱いとなる。